



2008～09 年度  
国際ロータリー会長

李 東 建

# Weekly Report Niigata



2008～09 年度  
新潟ロータリー会長

柴 田 史 郎

新潟 RC 12 月第 2 例会 (2008.12.09) No.2780

## (1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

## (2) 柴田 史郎会長挨拶

長年新潟 RC の発展に尽くされ、昭和 43 年～44 年に会長を務められた小島建三さんが 9 月に逝去されたのとことです。心からご冥福をお祈りしたいと思います。

さて、「パンデミック」が話題になっております。「感染爆発」の意味で、ある感染症や伝染病が世界的に爆発的に流行することを言います。現在問題になっているのは新型のインフルエンザ・ウイルスによるインフルエンザの大流行で、専門家の間では遅かれ早かれ近いうちに確実に起こると指摘されています。

インフルエンザくらい・・・と思われるかもしれませんが、流行が予想される新型のインフルエンザは今までの型とは全く違ってきわめて強毒の強いタイプのものになる可能性が高いのです。しかも新型ですので世界中の誰も免疫を持っていませんから短時間のうちに膨大な数の患者が発生し、しかも強毒性であるため死亡率も高く日本でも死亡者は 64 万人～210 万人に及ぶかもしれないと試算する研究者もいます。治療といっても、多分効くだろうといわれる抗ウイルス剤 (タミフル) くらいでそれも国民全体にいき渡るかどうか不明ですし、さらには流行が始まると爆発的な患者増加のため医療サービスの破綻も懸念されるとなれば、行政を含めた社会機能のマヒ、企業活動の低下ないし停止、個人生活の破壊が予想されます。

地震などの自然災害に対すると同様に事実認識と対策 (危機管理)が必要になります。

他人との接触を避け無用な外出はしないという「家庭での籠城作戦」が最上の予防策となりますから、個人の家庭では最低限 2 週間程度の水、食料、日用品の備蓄をしておくのが宜しいかと思えます。流行が始まってパニック状態になってからでは社会的インフラのマヒ、企業や商店の閉鎖などのため調達是不可能になるでしょう。皆様の家庭でも危機管理を今のうちにお祈りしたいと思います。危機管理の基本は「多分大丈夫」ではなく「もしかしたら」の考え方であります。物事が杞憂に終わったらそれは[儲けもの]なのです。

## (3) 新会員の紹介

キリンビール(株)  
新潟支社 支社長  
高橋 正 富 君  
  
プログラム委員

はじめまして。この度新潟ロータリークラブに申し込みをしました、キリンビール新潟支社の高橋正富です。こちらの会は、前任からも数あるロータリーの中で特に新潟に精通された方々が集う権威ある会と聞き興味を持ちまして当月、推薦会員であられる高島様・福井様に入会希望の旨、連絡させていただきました。

さて、私は 1963 年東京・築地生まれ。大人のコミュニケーション・ツールとして欠かせないビールの営業に従事したくキリンビールに入社。

以後、大阪・東京の業務用セールスとして繁盛話題店の新規開拓や育成で成果をあげた大手酒販店様や料飲チェーン様の担当を経て、08 年秋に新潟支社長に就任。

これからは今までの経験を生かし“元気発信！新潟”をスローガンに、ビールを通じて豊富な食材、観光資源やイベント満載な新潟の PR に尽力する所存です。

是非とも新潟県の情報についてご指導・ご鞭撻のお声掛け下さい。宜しくお願いします。

**(4) 幹事報告(山田 隆一幹事)**

- ・例会終了後、次年度理事会を4階、杉の間で開催します。
- ・例会終了後 4、 楓の間で新会員オリエンテーションを開催します。
- ・JAL柳瀬支店長より来年のカレンダーを戴きました。ご希望の方は帰りにお持ち下さい。
- ・2009年3月16日 日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会が琉球ゴルフ倶楽部に於いて開催されます。参加を希望される方は事務局へ御連絡下さい。

**(5) 卓話「最場員制度実施まで半年」**

**新潟地方検察庁検事正 内尾 武博氏**

**12月16日の例会予定**

**会員スピーチ「どうなる日本経済、新潟経済」**

**日本銀行新潟支店長 栗原 達司君**

**新潟ロータリークラブ ホームページアドレス**

<http://www.niigatarc.jp/>